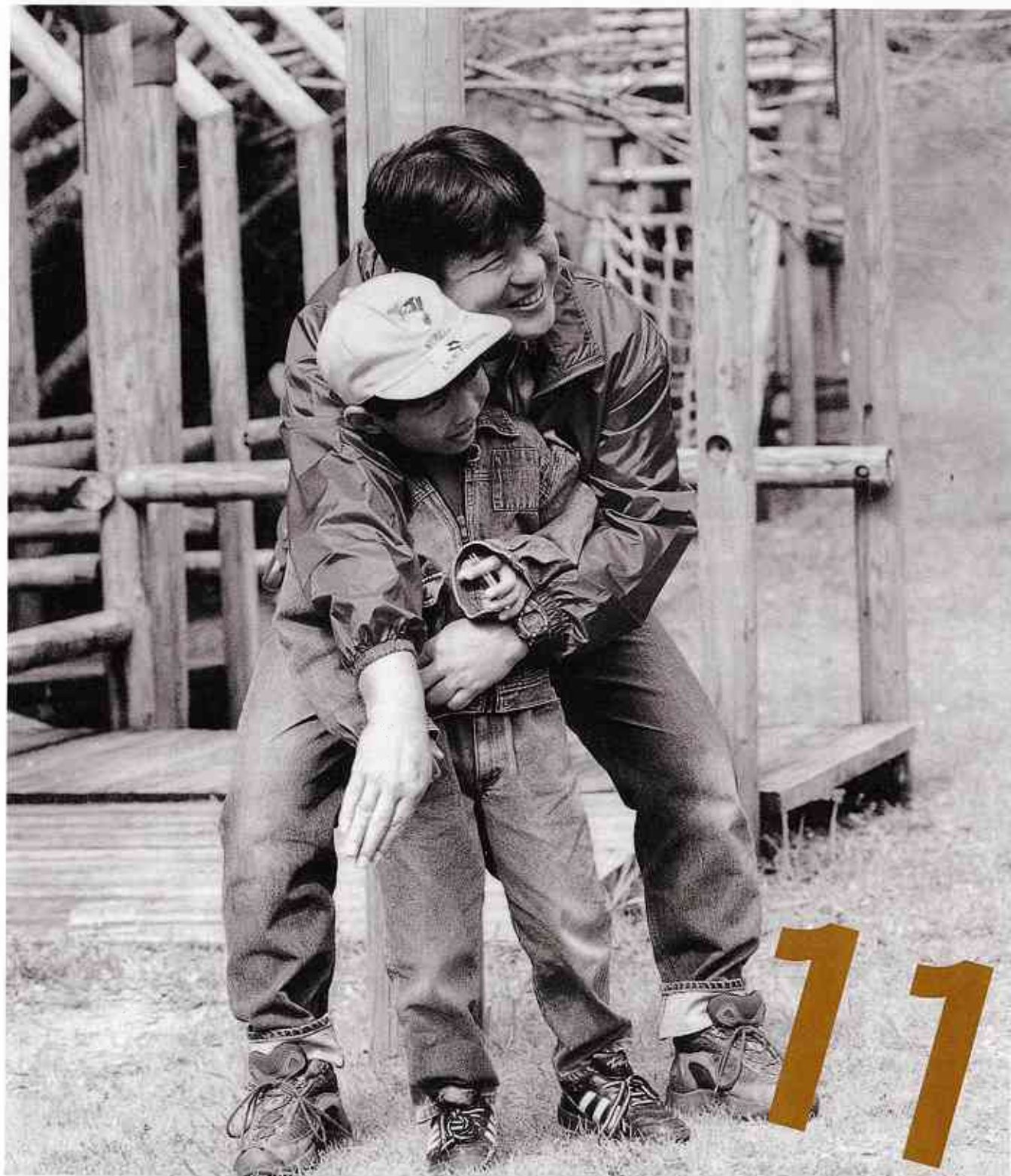


広報 ひゅうが

1999(平成11)年 11月号 No.534

◆今月の主な内容◆

◎特集・もう一度考えてみませんか。ゴミのこと…2P ◆市政の動き(9月議会報告、平成11年度市民の声を聞く会ほか)…4P ◆まちの話題(日向十五夜祭り、家庭教育を考える集いほか)…8P ◆みんなの広場…10P ◆お知らせ…12P ◆すこやか広場…16P



■自然の中に身を置こう

第8回全国一斉ネイチャーゲーム大会が10月17日、櫛の山公園で開かれました。ネイチャーゲームとは、ゲームを通して自然のすばらしさを体験しようというもの。「ノアの箱舟」ゲームでは、動物たちをジェスチャーで表現。さてさて、何に見えるかな……。



この広報紙は再生紙を使用しています。

特集 もう一度考えてみませんか。ごみのこと



高齢者クラブのよう協力で分別収集を行う幡浦区

市は、家庭から出される資源物4種8品目について分別収集を行っています。しかし、最近、これらの出し方が守られていないことがあります。ルールを守ってこそ、リサイクル社会が構築されます。豊かな自然を子供たちに受け継いでいくために、また、限りある資源を有効に利用するためにも、ごみの出し方についてもう一度考えてみませんか。

ごみ問題の解決策は資源物の再利用

私たちは、日常生活の中でさまざまなごみを排出しています。こうして出されたごみは、限りある地球の資源を浪費するばかりでなく、地球温暖化の引き金となる二酸化炭素の排出や、有害なダイオキシンを発生させる原因にもつながっています。

このようなごみ問題の解決策は「ごみ全体の量を減らす」という以外にありません。

決められた時間に決められた場所へ

ごみの量を減らすために私たちにできること、それが資源物の再

利用（リサイクル）であり、資源とごみに分ける分別収集です。

資源物として市が回収しているものは、古紙類・古布類・アルミ缶・空きびんの4種類です。このうち、古紙類と空きびんは、それぞれ3品目に分別しています。

これら資源物の出し方の基本は、「決められた時間」「決められた場所」へ出すということです。

資源物の回収は、各地区とも毎月1回です。各家庭からの搬出は、回収日の各地区で決められた指定の時間までお願いいたします。

市の資源物回収車は、資源物の種類ごとに異なります。したがって、例えばアルミ缶を回収していても、ほかの資源物はまだ回収していない場合があります。そのよう

るからといって、時間を守らずに後からアルミ缶を出されても回収できません。

また、資源物は、決められた資源回収ステーションに出してください。

次に、種類ごとの資源物の出し方について、注意すべき点をご紹介します。

古紙類

古紙類は、新聞紙（チラシを含む）・ダンボール・その他の紙類（雑誌・カタログ等）の3品目に分けてください。

◆分別のルール
・雨の日は、出せません。透明袋

などに入れても出せません。

・品目ごとにひもで十字に縛って出すこと。ひもは、わざわざ荷造りひもを購入せずに、布の切れ端や使い古したストッキングなど、廃物利用を心掛けてください。

・ダンボールについては布製のガムテープやビニールテープは、すべて取り除いてください。

古布類

古布類には、シャツやズボンなどの古着やぼろ布などが含まれます。毛糸類、わた入製品、皮革類、ビニール製品、カーテン、じゅうたん等は、出せません。

◆分別のルール

・雨の日は、出せません。
・ひもで十字に縛って出してください。ひもは、廃物利用を。

アルミ缶

缶の表面に記載されている「アルミ」のマークを確認して出してください。スチール缶は、燃やせないごみの日に出してください。

◆分別のルール
・中をすすいで出しましょう。

空きびん

空きびんは、無色・透明ビン、茶色のビン（油ビンを含む）、その他の色のビンの3品目に分けて

ごみになるものになるべく出さない

ください。ただし、ビールビンや一升ビンなど再利用ビンは、販売店または子供会等の集団回収へ出してください。

板ガラスや耐熱ガラス、セトモノ、コップなどは出せません。

◆分別のルール
・空きびんは、中をすすぎキャップを外して出しましょう。

高齢者クラブの協力や区の広報で定着してきた分別収集



幡浦区長・高齢者クラブ会長 真弓辰男さん（68歳）

幡浦区では、高齢者クラブの協力のもと、資源物の分別回収を行っています。資源物回収の日、クラブの会員が交替で資源回収ステーションに向き、区民の指導や分別の協力をいただいています。また、区の広報紙でも毎回、回収日や分別の方法を徹底してきました。

おかげさまで、区民にも「分別するのが当たり前」というような意識が高まり、以前と比べ随分と定着してきたようです。

日向市の場合、回収している資源物は4種8品目ですが、ほかの自治体では数多く分別しているところもあるようです。現在の分別収集を完璧に定着させ、さらなる分別収集に取り組んでいきたいと思ひます。

リサイクルは、ごみを減らすだけでなく、原材料から作るよりもエネルギーの消費が少ないため、大気汚染や二酸化炭素の量が減るなど、環境的にも大きなメリットがあります。しかし、リサイクルさえすれば、ごみや環境汚染がなくなるわけではありません。その前に大事なことは、要らないもの、ごみになるものを極力出さないということです。

例えば、必要のないものはなるべく買わない、買ったものは大事に長く使う、使えるものはほかの人に譲る・・・など、工夫できることはたくさんあります。

また、リサイクルの流れは、リサイクル品が消費者の手に戻って初めて一つの輪になります。ごみを分別するだけでなく、リサイクル品も積極的に利用していきたいものです。

旧高鍋屋旅館を公の施設として管理

平成11年第4回日向市議会(定例会)が、9月6日から24日までの19日間の日程で開かれました。議会には人事案件3件、条例5件、事件決議3件、補正予算5件及び平成10年度決算認定14件の計30件を提出しました。審議の結果、12月議会まで継続審議となる決算認定を除き、すべて原案どおり同意、可決されました。その主なものについてお知らせします。

《人事案件》

教育委員会委員の任命について

教育委員会委員の三輪俊二さんの任期が、9月30日をもって満了となりましたので、次期委員として三輪純司さん(49歳・永江町)を任命しました。教育委員会委員は、5人で構成され、小中学校及びその他の教育機関の管理、学校の組織編制・教育課程・教材・教職員の配置等について審議します。

公平委員会委員の選任について

公平委員会委員の安藤孔雅さんの任期が、9月30日をもって満了となりましたので、次期委員に田崎登保さん(59歳・新生町)を選任しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員の河野初徳さん(67歳・美砂)の任期が、9月30日をもって満了となりましたが、次期も引き続き委員としてご尽力いただくようになりました。同委員会は、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の申し出があつた場合に、審査を行う独立した機関です。

《条例関係》

日向市歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例

市指定文化財「旧高鍋屋旅館」を海や港の歴史にまつわる資料等を展示する「日向市細島みなと資料館」として開館するにあたり、公の施設として位置づけ管理するため、本条例の一部を改正した

日向市家庭奉仕員派遣手数料徴収条例の一部を改正する条例

この条例は、介護ヘルパーの負担基準が改正されたことに伴い、利用者の負担額を一部引き上げたものです。引き上げられた額は、生活中心者の前年所得税課税年額が14万1円以上の世帯における1時間当たりの負担額で、940円が950円になりました。

《補正予算》

一般会計

今回の補正は、現計予算の調整と、国・県補助金の決定、並びに制度改正によるものが主なものです。また、国の補正予算による少子化対策臨時特例交付金事業による所要額を計上しました。補正額は8億4333万4000円で、補正後の金額は214億4690万8000円となりました。

平成11年度市民の声を聞く会

皆さんのご意見等を市政に反映します

市民の皆さんの声をお聞きし、市政に反映させる「市民の声を聞く会」が10月5日から28日まで市内8地区で開かれました。各会場では、それぞれの地区が抱える問題等について活発な意見や要望、提言が出されました。今月号では、前半の4会場の内容について一部ご紹介します。なお、詳しい内容については、後日、各区長あて送付します。

富高・新町地区

10月5日
市中央公民館

問 中心市街地活性化に向けた各種施策について

答 中心市街地活性化の基幹事業である日向市駅周辺土地区画整理事業は、今年度事業計画の決定を予定しています。これまでに事業の節目での説明会や、まちづくり事務所を活用いただいて質問等にお答えしてきました。今後とも、TMO構想との整合性を図りながら、権利者や商業者の皆様との協議を重ね、早期の事業着手に向け努力します。

問 水害対策について

答 台風などの水害時に備え、毎分2トンの排水能力がある水中ポンプ2台を常時待機させています。

塩見地区

10月15日
農村婦人の家

問 木材加工団地の造成工事について

答 計画概要についての地域説明会を済ませ、現在、地権者の皆様と用地の相談をしています。今後、現地測量、事業実施計画書の作成を経て、平成13年から造成工事に着手する予定です。



市民の声にこたえる赤木市長

実施計画書ができましたら、再度、地域説明会を開催し、住民の皆様の意見を拝聴したいと考えています。

問 学級崩壊等の事実の有無について

答 いわゆる「授業が成立していない状況」は、1件の事例もありません。定期的に行う学校訪問や校長会、教頭会、生徒指導主事会などでも、情報交換や状況確認を行っています。

財光寺地区

10月18日
財光寺南地区まちづくり事務所

問 自治公民館活動に活力を注ぐ方策について

答 生涯学習の振興を図るため、講師の紹介、学習機会の提供などに努めています。昨年度、

日知屋本郷地区

10月19日
日知屋公民館

問 大型草刈機購入にかかる補助金について

答 現在、市公共施設管理公社保管の大型草刈機3台を貸し出しているが、利用頻度が高く、特に土・日曜日は貸し出しの希望が多い。現在のところ、機械購入に関する補助金等の交付は考えていないが、来年度以降1台増設するよう計画しています。

問 牧島山の観光開発について

答 牧島山への環状道路の建設は、地形的に見ても膨大な経費を要する事業になることが予想されますので、長期的な展望で検討していきたいと思っています。

全国に向け情報発信!

全国渚サミット開催

日本の渚全国協議会の平成11年度総会が10月7日本市で開催され、全国各地から21市町村の関係者が参加する中、「はだしで歩こうお倉ヶ浜」のテーマのもと多彩な催しが行われました。

まず、ベルフォート日向での総会では、地域間交流の促進や情報収集活動の展開といった事業計画などが決定されました。その後、

会場を日本の渚百選のお倉ヶ浜に移し、白砂青松の渚を視察。さわやかな潮風を受けながら、全員で松の苗木200本の記念植樹をおこないました。

中央公民館では、多くの市民も参加し、「第2回全国渚サミット」を開催。太平洋単独往復、単独無寄港世界一周などの偉業を成し遂げたヨットウーマン・今給黎教子さんの基調講演をはじめ、お倉ヶ浜の環境保全に熱心に取り組んでいる平岩子ども教室の児童が「お倉ヶ浜の詩」としてアカウミガメの保護活動の成果を報告しました。



記念植樹を行う赤木市長ら

新ALTにベン・クウォークさん



市の外国語指導助手(ALT)に、ベン・クウォークさんが着任しました。

ベンさんは、イギリス・ミルトンキーンズ市の出身で、今月から市内の中学校で英語を教えます。また、各小学校にも年に1度訪問し、皆さんと交流を深めることになっています。

サーフィンが趣味のベンさんは、「海や浜が美しい日向市にすることができて、本当にうれしい」と語ってくれました。

皆さん、気軽に話しかけてください。

平岩子ども教室の児童らは、卵を安全な場所に移動させたり、渚への車の乗り入れが禁止になったりしたことをスライドを使って説明した後、自分たちで作った創作童話を朗読しました。「今年は昨年より多い41匹が上陸した。これからも力を合わせて故郷の渚を守ります」の言葉に、会場からは盛んな拍手が送られていました。

その後、赤木市長から「今後とも情報を交わしながら、豊かな自然環境の保全、動植物の保護に努め、美しい渚を守り続けよう」と「お倉ヶ浜『渚』宣言」が発表され、満場一致で採択されました。

夕刻からの交流会は、各地の渚自慢や特産品の紹介、ひよっとこ踊り、十五夜太鼓などで親睦と交流を深めました。

国際交流サロン クイズで交流深めたよ

日向市及び近隣町村の国際交流員や外国語指導助手との交流を通して、諸外国との相互理解を深めようとする国際交流サロンが10月2日、市中央公民館で開かれ、市内の小中学生など市民約100人が参加しました。

サロンでは、料理教室のほかにアイルランドコーナー、カナダコーナー、ニュージーランドコーナーを設置。参加者は、料理教室とコーナーを回る2グループに分かれて交流を深めました。

各国のコーナーでは、その国の言葉を使ったクイズやダンスで交流。参加者は、外国の絵葉書などのプレゼントに大喜びでした。



外国のゲームで交流する子供たち

保留地を売却します

市は、亀崎土地地区画整理事業地(第2工区)及び亀崎北土地地区画整理事業地内の保留地を売却します。売却するのは、下表のそれぞれ4か所と9か所です。購入希望の方は、市区画整理科にお申し込みください。

申込者多数の場合は、抽選とします。

◆申込方法 住民票、市税完納証明書、印鑑を持参のうえ、直接、市区画整理科へお越しください。電話及び文書での受付はいたしません。

◆受付期間 11月5日(金)

市は、亀崎土地地区画整理事業地(第2工区)及び亀崎北土地地区画整理事業地内の保留地を売却します。売却するのは、下表のそれぞれ4か所と9か所です。購入希望の方は、市区画整理科にお申し込みください。

◆抽選方法 11月29日(月)午後1時30分から市役所南別館2階会議室で、公開抽選により行います。抽選を受けようとする者は、抽選保証金として処分価格の100分の5を持参してください。

◆問い合わせ 亀崎土地地区画整理事業地(第2工区)／市区画整理科指導係(☎内線2714)、亀崎北土地地区画整理事業地／同業務第2係(☎内線2721)

《亀崎土地地区画整理事業地(第2工区)》

	街区番号	面積(m ²)	処分価格(円)	間口(m)	奥行(m)
①	10街区2番1-1	363.83	15,850,600	約16.5	約22.9
②	10街区2番1-2	405.56	17,561,100	約16.5	約25.5
③	10街区5番	195.80	8,094,300	約11.7	約16.7
④	21-1街区3番	466.99	20,518,100	約20.2	約24.0

※ただし、水道引き込み工事代金は、別途負担となります

《亀崎北土地地区画整理事業地》

	街区番号	面積(m ²)	処分価格(円)	間口(m)	奥行(m)
①	27街区1番	288.36	13,992,400	約18.6	約14.0
②	27街区2番	276.71	12,389,800	約13.3	約20.8
③	27街区3番	423.15	19,095,200	約10.3	約18.9
④	27街区4番	266.04	12,548,600	約14.0	約19.0
⑤	27街区5番	266.06	12,546,500	約14.0	約19.0
⑥	27街区6番	432.07	16,724,300	約37.2	約17.0
⑦	27街区7番	260.03	11,323,300	約20.9	約13.0
⑧	32街区6番+市有地	294.18	13,096,900	約15.3	約19.8
⑨	45街区17番	271.61	15,348,600	約35.0	約9.0

第5回日向市ひまわり絵画展 ひまわり絵画展に1418点

「ひまわりのまち日向市」を知ってもらおうとする第5回日向市ひまわり絵画展が、10月12日から18日までアスティ日向寿屋で開かれました。

寄せられた絵画は、市内の小中学生が夏休み中に描いた作品1418点。絵の具やクレヨン、色鉛筆などを使い、思い思いのひまわりが描かれました。

審査の結果、金賞に大王谷小学校1年のかわごえゆたかさんほか15人、銀賞30人、銅賞79人が選ばれました。

会場は、これら入選作品を含む700点が展示され、夏の陽気を感じさせるひまわり畑と化していました。



'99日向現代彫刻展

会期/11月7日(日)~12月4日(土)
会場/日向岬グリーンパーク

日向市の文化イベントを代表する日向現代彫刻展が、11月7日から12月4日まで日向岬グリーンパークで開かれます。今年も全国から27人の作家が出品し、現代彫刻展大賞と市民大賞を競います。

市民大賞の投票期間は、11月28日までです。どしどし投票してください。

また、期間中、協賛イベントとして11月7日にフリーマーケットが、11月14日に世代間交流グラウンド・ゴルフ祭が行われます。皆さんのご来場をお待ちしています。



笑顔で賞状を受け取る受賞した子供たち

広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する方は市総務課(☎内線2234)まで



この後、宮崎県教育長の笹山竹義さんが「『いのち』というものの」という演題で講演。参加者らは熱心に聞き入っていました。



家庭教育を見直そう

平成11年度「家庭教育を考える集い」は9月25日、市中央公民館で開かれました。

この集いは、子供たちを取り巻くさまざまな問題を解決するために、親としても一度家庭教育について見直そうというものです。今年のテーマは「見つめ直そう、親であること、子であること、家族であること」。

集いでは、子育ての事例発表と講演が行われました。事例発表を行ったのは、財光寺南小学校家庭教育学級の甲斐洋子さんと日向中学校PTAの奈須典夫さん。

甲斐さんは、子育ての中で苦労したことなどを紹介しながら「できるだけ外に出て行き、同じ年齢の子供をもつ母親同士で会話するように心掛けました」と、親の連携の大切さを訴えました。

奈須さんは、「毎朝、家族全員で朝食をとり、学校や部活、友人関係、仕事などいろんな話をします」と子育て方法を披露するとともに、大人の言葉の持つ責任の大きさをエピソードを交えながら紹介しました。

TOWN-TOPICS まちの話題

今年もひよっこ踊りも参加

800年の伝統を誇る「日向十五夜まつり」が、9月25日、26日に中心市街地で開催されました。

25日正午前、台風一過で真夏を思わせる日差しの中、富高八幡宮から神輿が出発して祭りが幕開け。市役所前での出陣式を終えたのち、ミス十五夜を乗せたオープンカーを先頭に、花屋台や舞踊隊、仮装隊などが次々とパレードに出発しました。沿道には出店がずらりと並び、見立て細工の数々が通りに彩りを加え、2か所に設けられたステージでは十五夜太鼓



の熱演やカラオケ大会、ゲームなどで終日にぎわっていました。また今年は、台風の影響で中止されたひよっこ踊りや産業商業まつりも同時開催され、例年とは一味違った楽しさもありました。



区民待望の公民館が完成

亀崎東公民館が完成し10月10日、現地で落成式が行われました。同区は以前、隣接する向江町区と共同で公民館を使用していたが、区民の増加に伴い平成8年から公民館建設に向けて取り組みを始めていました。完成した公民館は、床面積約188㎡の木造平屋建。26畳分の集会室、9畳の和室、調理室、トイレを完備。落成式で小林錬一区長は「地域コミュニケーションの場として活用したい」とあいさつしました。



御鉾ヶ浦一帯で奉仕作業

日向市シルバー人材センターでは、10月8日、御鉾ヶ浦公園や海水浴場を中心に清掃奉仕作業を行いました。これは10月が「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」になっていることから毎年行われているものです。あいにくの小雨模様にもかかわらず約200人の会員が参加し、チェーンソーや草刈り機を使っての除草やせん定作業、海水浴場の流木やごみ集めなどに、かっぱ姿で汗を流しました。

秋の日向路でさわやかな汗



健康づくり、仲間づくり、そして自然に親しむ豊かな心づくりをテーマに、第35回日向市歩こう大会が10月10日、米の山実りの秋コースとお倉・お金夢街道コースの2会場で行われ、合わせて約150人が参加しました。

米の山実りの秋コースは、午前9時に日知屋公民館を出発。約1時間30分かけて米の山山頂に到着しました。市街地を一望できる山頂では、秋の気配を感じる風が疲れた体をいやしてくれました。

ふれあいを深めたスポーツ大会



障害者と健常者のふれあいを深めようとするスポーツ大会が10月10日、大王谷運動公園で開かれました。大会には、障害児者や福祉施設職員、ボランティア団体など約170人が参加。車いす走、1500m走といった陸上競技や大玉ころがし、パン食い走などの競技に心地よい汗を流しました。この大会は、スポーツを通じて一般社会の心身障害児者に対する理解の高揚を図ることを目的に毎年開催されています。

郷土の歴史

市制施行50周年記念
日向市史編さん事業

市史編さんの概要と
写真集刊行

①

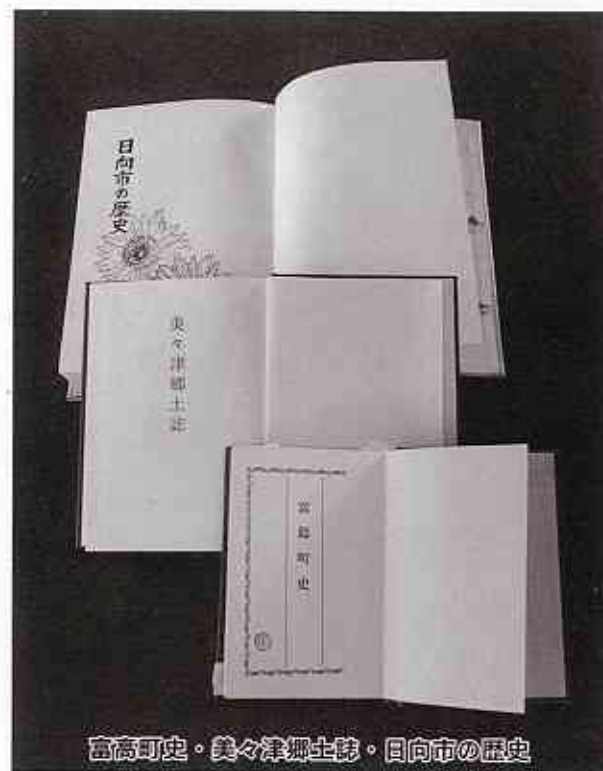
昭和26年4月1日に日向市が誕生して、50年が経過しようとしています。平成13年がその年です。市制が施行され半世紀、それを記念して日向市史の編さんが始まりました。

市史はそれらを越えるものとして企画しました。今回の市史は、市内に残されている資史料や郷土に伝わる民俗・文化の徹底的な調査を行い、後世への文化遺産として編さんします。

具体的には、平成13年の写真集を皮切りに、史料編2巻、民俗・文化財編、通史編の上下2巻を7年間にわたり順次刊行します。

現在、写真集の編集を中心に仕事を進めています。多くの方々から提供のありました明治・大正・昭和の写真は約1万枚で、いずれも時代を映す貴重な史料です。

日向市史の刊行を楽しみにお待ちください。



富高町史・美々津郷土誌・日向市の歴史

今月から日向市史の編さん事業を「郷土の歴史」としてシリーズで連載します。皆さんの情報をお待ちしています。詳しくは、市史編さん室（市内線2236）へ。

Book!

今月の1冊

盟約（上・下）

W・C・ニコル著



時は明治。そのころ、この国はまだ誇りを失っていなかった。列強が覇権を争う海のかなたへと漕ぎ出す若き近代国家日本—海軍を軸に同盟国イギリスとのきずなをうたいあげる大歴史絵巻。構想10年。W・C・ニコルは本書を書いて、日本人となった。

《新刊案内》

◎**児童図書** ◆あくび(中川ひろたか)◆そらめくんのベッド(なかやみわ)◆おひるのアヒル(中川ひろたか)◆まがればまがりみち(井上洋介)◆ドキドキ!ふしぎトラベル(吉川豊)◆ゴースト通りの怪人(新庄節美)◆カモメがおそう島(R・ピウミーニ)ほか

◎**一般図書** ◆幽霊屋敷の女: はやぶさ新八御用帳10(平岩弓枝)◆おおとりは空に(津本陽)◆ひまわりの森(トリイ・ヘイデン)◆夜を待ちながら(北方謙三)◆昭和少年図鑑(ねじめ正一)◆毒針(山田智彦)◆遺骨(内田康夫)◆アメリカ彦蔵(吉村昭)ほか



大田 千恵さん (22歳:比良町)

ホテルベルフォート日向の婚礼部に勤務しています。お客様にとっては人生の節目の大切な結婚式ですので、常にマンネリ化しないよう仕事をしています。

温泉が好きで、休みに友達と出かけていますが、できればゆっくり旅行にいきたいと思っています。

いきいき

青春トーク



松永 剛浩さん (22歳:住吉)

今年の1月から日向市文化交流センターで事務や設営などの仕事をしています。山口県にいましたが、やっぱり故郷がいいですね。

11月には「にじいろ音楽会」、12月には「ふたりのビッグショー」(前川清、森進一出演)があります。皆さん、ぜひお越しください。

の前夜であるからオル・ハロズ・イブのこと、"イブ"がなまって"ハロウィン"となったようです。

皆さんは、「ジャック・オ・ランタン」というカボチャの作り物を見たことがあると思いますが、それは次のようなアイルランドの民話から生まれました。

《昔、詐欺師で大酒のみのジャックが、魔王をだましました。ジャックは死んだ後、大変な癖をもっていたので天国に入られなかったのです。また、魔王をだましましたので、地獄にも入れなかったのです。しかし、霊界で迷わないようにと魔王から口ウソくをもりました。彼は、この口

ウソクと野菜のカブでちようちゃんを作りました。》

その後、1840年代にアイルランドで大飢饉が発生し、大勢のアイルランド人がアメリカに移住し、このとき「ハロウィン」の習慣も一緒に持ち込まれました。アメリカでは、カブの代わりにたくさんあったカボチャを使い始めました。

ハロウィンの日、子供達は、辺りが暗くなると仮装して近所を回り、お菓子をもらいます。

私も、よくやっていたのを思い出します。

「ケルティック」とは、アイルランドの言語や文化を意味しています。

ケルティック CORNER

ハロウィン/イボンヌ・マクロックリン

アイルランド民話から生まれたハロウィン
子供たちは仮装してお菓子をもらいます

10月31日は、「ハロウィン」です。11月1日の「万聖節」は、地獄に残っている死者の霊に祈りを捧げる日です。ハロウィンは、その万聖節（オル・ハロズ）



満1歳になったよ

お誕生日おめでとう



田口亜美ちゃん
浩二・美恵 (切島山2)

白田 翼くん
幸徳・智保美(公園通り)

黒木悠人くん
宏樹・由美 (比良町)

長友映璃ちゃん
久・陽子 (原町)

楳原史洋くん
正洋・浩美 (原町)

お知らせ

日向市細島みなと資料館オープン

**11月13日と14日は
無料開放します**

市は、細島八坂区にある旧高鍋屋旅館を「日向市細島みなと資料館」として開館します。旧高鍋屋旅館は、大正時代に建てられた県内でも数少ない木造3階建の建物で、平成8年4月1日に市の有形文化財に指定されています。

細島は、古代から日向国最大の海運の要所として「みなと」を中心に栄えてきました。このようなことから資料館は、「みなと」に関するものを中心とした資料・史料の展示を行います。

◆開館日 11月13日(土)
※午前10時からオープン
◆開館時間 午前9時～午後4時30分
◆休館日 毎週月曜日及び12月29日から1月3日まで
◆入館料 一般 210円、小学生・高校生 100円

秋の星を見る会

「天高く馬肥ゆる秋」ならぬ「星増える秋」になりそうです。恒例の「秋の星を見る会」を開きます。一緒に星空を見上げてみませんか。
◆日時 11月9日(火)午後7時00分～
◆会場 お倉ヶ浜海水浴場駐車場
◆持ってくるもの 筆記用具、懐中電灯(あれば星図や天体望遠鏡など)

あぶないよ ひとりぼっちにした そのひ

平成11年秋の全国火災予防運動が、11月9日から15日まで繰り広げられます。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当

たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

今年のテーマは、「あぶないよ ひとりぼっちにした その火」。

近年の建物火災による死者のうち、住宅火災による死者が約9割を占め、また住宅火災における死者のうち、高齢者が約半数を占めています。

2000年でない 今年の問題です

「2000年問題」とは、西暦を下2桁で認識するようプログラムされているコンピュータが、2000年と1900年との区別がつかなくなってしまう、機械が止まったり、誤作動してしまうという問題のことです。

この「2000年問題」、行政や企業等だけの問題と思われがちですが、私たちの身の回りでもさまざまな形でコンピュータが使われていることから、私たちの生活にも影響があると言われています。

政府の「コンピュータ2000年問題に関する顧問会議」の生活関連分野における対応状況の調査結果によると、まず大きな支障は出ないようですが、実際にはどんな事態になるかは、そのときになってみないと分からないということも事実のようです。

トラブルは、1999年から2000年に移行する今年の暮れから新年にかけて発生する可能性がります。身の回りの製品等の対応について詳しくは、購入先や事業者へお問い合わせください。

役に立つ情報を 提供します

ソーラーシステム相談センター
太陽エネルギーを利用し

11月の相談

◆医師による個別健康相談
とき 12月2日(日)
午後1時～

◆健康相談センター
内容 皮膚に関する相談

◆医師 沼田皮膚科・堀之内和代医師
申込方法 11月20日まで
に市民健康管理センター
(☎内線2181)
へご連絡ください。

◆交通事故巡回相談
とき 11月19日(金)
10:30～14:30

◆法律相談(要予約)
とき 11月18日(木)
ところ 中央公民館

◆年金巡回相談
とき 11月9日(火)
10:00～15:00
ところ 青少年ホーム



ねんきん Q&A

Q. 付加年金とは、どのようなものでしょうか。

A. 付加年金は、付加保険料を納めた人に対し、老齢基礎年金に加算されて支給されるものです。付加保険料は、月額400円で、国民年金第1号被保険者が希望により納付します。11年度では、付加保険料込みの金額が1か月13700円です。受給時に上乗せされる金額(年額)は、次の式で計算されます。
「200円×付加保険料納付月数」
ご希望の方は、年金係までお申し込みください。

年末調整

その年最後の給与の支払い時に、1年間の給与の総額に対して納めなければならない所得税の年税額を計算し、その年税額と既に月々の給与から源泉徴収をしてきた所得税額の合計を比較して、過不足額を清算することを年末調整と呼んでいます。

年末調整のできない方や給与収入以外の収入がある方は、翌年2月16日から3月15日までの申告期間中に、確定申告または住民税の申告を行っていただくことになります。



11月の納期

国民健康保険税 第6期
国民年金保険料 11月分

この社会あなたの税が
生きている

平成12年の「成人の日」式典の参加者を次の要領で受け付けます。

◆式典日時 平成12年1月9日(日)午前9時30分受付、10時開会

◆式典会場 市文化交流センター

◆対象者 昭和54年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方

◆申込方法 今年11月1日現在、住民票が日向市にある方には、直接ご案内します。住民登録されていない場合でも、保護者が住んでいれば参加できます。その

成人式にご参加を

平成12年日向市成人式

地を門

◆メンテナンス相談
ソーラーシステムをより経済的、より有効に活用する方法や、いつまでも快適に使用するためのメンテナンス方法などを利用者の皆さんにアドバイスします。

詳しくは、ソーラーシステム相談センター大分(フリーダイヤル0120-5851753)へ。

◆申込期限 11月30日(火)

◆問い合わせ 市教育委員会社会教育課 ☎ 内線 2423

◆申込方法 11月1日募集開始

幼稚園児の募集

学校法人立幼稚園は、学校教育法及び幼稚園設置基準の厳しい水準を満たし、文部省・県知事から認可を

11月の献血

12日(金) 九電日向営業所・電力所 (8:40～12:30)
日向製鉄所 (14:00～16:00)

16日(火) 日向市役所 (8:30～12:30)
協和病院 (14:00～16:00)

※日向ひまわりライオンズクラブ協力。

29日(月) 日向保健所 (9:30～11:30)
日向市環境整備課 (12:10～13:10)
ハローワーク日向 (14:40～16:00)

9月中の交通事故

日向市分	() 内前月比
人身事故 死亡 負傷者 物損事故	
48件 1人 56人 116件	
(-6) (+1) (-17) (-6)	

～止まって確認!無事故に挑戦～

九州中央77スタンプラリー 九州中央の旅・特産品プレゼント

熊本、大分、宮崎3県の77市町村で構成する「九州中央地域連携推進協議会」では、九州中央77市町村の魅力を多くの方に知っていただくために、スタンプラリーを実施します。

今年10月から年末までの期間中に、77市町村内のスタンプ3つ以上を集めてハガキで応募すると、ペア宿泊券や特産品が抽選で当たります。

あなたも家族や恋人、友達同士で参加してみませんか。

詳しくは、リーフレット（市企画課または細島・岩脇・美々津支所及び美々津軒、馬ヶ背観光案内所に設置）をご覧になるか、市企画課（☎内線2215）へ。

受けて設立されている幼稚園です。
この学校法人立幼稚園では、11月1日から平成12年度の幼稚園児を募集します。
幼稚園は、満3歳の児童から入園することができま

望の方は、次の要領で申し込んでください。
◇日時 12月6日（月）午後5時30分開場、6時15分開演、8時終演（予定）
◇会場 日向市文化交流センター
◇出演 森進一さん、前川清さん（予定）
◇応募方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢を記入のうえ、日向市文化交流センター「ふたりのビッグショー」係（〒883-0046日向市中町1-31）へ郵送してください。
当日は、返信はがきが、入場券になります。一人1枚のはがきが必要です。就学前の子供の入場は、できま

文化交流センター開館10周年記念事業
ふたりのビッグショーの観覧者を募集します
日向市文化交流センターは今年、開館10周年を迎えました。それを記念してセンターでは、NHKの「ふたりのビッグショー」の公開録画を行います。観覧希

国際交流員と遊ぼう！ クリスマスパーティ

市国際交流員のイボンヌ・マクロックリンさんや近隣町村の国際交流員、外国語指導助手の皆さんとクリスマスパーティを楽しんでみませんか。ゲームや歌などを通して、外国の文化や習慣を学ぶ絶好の機会になりますよ。

会場の都合上、定員になり次第締め切りますので、お早めに申し込みください。

◇日時 12月12日（日）午後1時～3時
◇会場 市中央公民館
◇参加費 無料
◇定員 小学生約40人程度
◇申込期間 11月22日（月）～26日（金）
◇申込・問い合わせ 市総務課（☎内線2223）

せん。応募者多数の場合は、抽選となります。
◇応募期限 11月20日必着
◇問い合わせ 日向市文化交流センター（☎54-6111）またはNHK宮崎放送局（☎0985-3218124）
平成11年度中途失業者歩行訓練事業
随時受け付けます
県は、「中途失業者歩行訓練事業」の訓練希望者を随時受け付けています。訓練は自宅周辺で、希望に応じた時期に行います。
◇対象 県内に居住する中途失業者で、身体障害者手帳を所持している方

秋のとしよかんまつり
読書の秋を楽しみませんか
市立図書館では11月13日、「秋のとしよかんまつり」を開きます。
今回は家族みんなで楽しめるようなプログラムを用意しました。秋日和の一日を、ゆつくりと図書館で過ごしてみませんか。
◇古本市 午前9時～午後

自衛隊生徒募集

◇受付期間 平成11年11月4日～平成12年1月4日
◇募集人員 陸上/約250人、海上/約60人、航空/約50人
◇応募資格 平成12年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業の者（平成12年3月卒業見込みの者を含む）
◇第1次試験 平成12年1月5日（水）
◇問い合わせ 自衛隊日向募集事務所（☎52-6914）または市総務課（☎内線2224）

3時/ガレージ
朗読会 午前11時～12時/おはなしの部屋
おはなし会 午後1時30分～2時20分/おはなしの部屋
◇国際交流の部屋 午後2時30分～3時30分/おはなしの部屋
◇マジックバルーン 午後3時30分～4時/玄関前
◇マンガ原画展 終日/1階展示台
◇「絵はがき展」作品展 11月3日～19日/会議の部屋
詳しくは、図書館（☎54-1919）へ。

まちづくりを身近に感じてください
日向・入郷地区都市景観シンポジウム
県及び市は、景観にも配

「王木の日」イベント
11月18日は「土木の日」
11月18日は「土木の日」です。これは、市民の皆さんと土木事業のかかわりを知っていただき、土木に関することへの理解を深めていただくことを目的に設けられているものです。
日向地区「土木の日」実行委員会では、この「土木の日」関連イベントを11月13日（土）午前10時から市役所前広場で開きます。
会場では、建設機械の体験試乗や測量の実演、植木市・植木盆栽無料相談、豪華賞品が当たるクイズなどが行われます。
多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

延岡税務署では、市内の事業所を対象にした年末調整説明会を行います。
今年の説明会では、年末調整用の必要書類の配布のほか、特別減税や扶養控除など今年の税制改正について大切なお知らせがありますので、ぜひ出席してください。

環境美化活動にご参加ください
郷土の恵み豊かな環境を守り、住みよい宮崎づくりを目指して、環境美化活動が11月14日（日）、県下一斉に行われます。これは、「クリーンアップ宮崎」と題された県民総ぐるみによる運動となっています。
市では、細島・黒田の家臣を集合場所に午前8時30分から行います。
また、地区によっては、区内や公園の清掃を実施するところもあります。
皆さんの参加をお待ちしています。

すこやか広場

あなたの健康をサポートします。
市民健康管理センター(☎内線2181)

乳幼児健診

■3か月児健診

と き◇11月12日(金)、26日(金)
対 象◇平成11年8月生まれ

■7か月児健診

日 時◇11月19日(金)
対 象◇平成11年4月生まれ

■1歳児健康相談

日 時◇11月2日(火)
対 象◇平成10年10月生まれ

■1歳6か月児健診

日 時◇11月18日(木)
対 象◇平成10年4月生まれ

■3歳児健診

日 時◇11月5日(金)
対 象◇平成8年4月生まれ
※受付時間は、3か月児／午後1時～1時30分、7か月児・1歳6か月児・3歳児／午後1時～2時、1歳児／午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、健康管理センターへ。

11月の休日在宅医

- 3日 ☆三ヶ尻医院(整外☎52 5557) ☆康田医院(産婦☎53 7788) ☆松岡医院(内☎52 5407) ☆沼田医院(皮・泌尿☎52 3785)
- 7日 ☆浦上医院(内・外・胃腸☎52 2936) ☆稲原医院(眼☎52 2209) ☆鮫島病院(精神・内☎54 6801)
- 14日 ☆黒木医院(内☎52 6055) ☆萩原眼科(眼☎63 7222) ☆山元医院(小児☎53 6066) ☆大平医院(整外・内☎52 3337)
- 21日 ☆甲斐医院(外・胃腸☎

53 5000) ☆児玉小児科医院(小児☎52 2530) ☆ひむかクリニック(内・消化・呼吸☎56 0030)

●23日 ☆和田病院(内・外・脳外・整外☎52 0011) ☆緒方医院(内・小児☎53 6333) ☆田中眼科(眼☎52 4009)

●28日 ☆三股病院(内・外・整外・胃腸☎58 0034) ☆今給黎医院(内・循環☎54 2459) ☆尾崎眼科(眼☎52 5600) ☆寺尾医院(産婦☎63 1447)

※事前に、テレホンサービス(☎53-1214)を確認を。

健康あれこれ

皆さんは、健康診断を年に一度きちんと受けていますか。

健康診断は、身体にどんな不安要素があるのかを、まず自覚するためのものです。そして、病気にならないようにするためにはどうしたらよいか、今ある病気を悪化させないためにはどうしたらよいか、専門家からアドバイスを受けることができます。

大切なのはその後で、診断を受けて満足してしまうのではなく、そのアドバイスをもとに自分自身で努力することが大切です。

大変な事態になる前に、身体の状態を自覚し、生活習慣を改善するためにも、健康診断を生かしていきましょう。

市は、11月30日まで市内の医療機関で基本健康診査を実施しています。まだ、受けていない方は、ぜひこの機会に受けましょう。

子育てコーナー

●母親学級

◇11月17日(水)／妊娠中の健康管理・妊婦体操(体操のできる服装持参)

◇11月24日(水)／妊娠中の食事(要予約：エプロン持参)

時間は、17日が午後1時30分から、24日が午前10時からです。

●すくすく教室

◇日時＝11月30日(火)午後2時～

◇対象＝生後6か月までの乳児を育児中のお母さん・お父さん

◇内容＝①身体測定、②離乳食づくり、③育児相談、④交流会など
※会場は、いずれの教室も市民健康管理センター。母子健康手帳を忘れずに。

急患センターの利用

小児の夜間における急病等に対して、日向病院の小児夜間急患センターがあります。小さな子供をもつ親にとっては、頼りになる場所です。この急患センターの利用については次のことに注意し、その機能が十分発揮できるように努めましょう。

①子供の様子が、昼間からふだんと違うときは、早めにかかりつけ医の診察を受けましょう。

②症状によっては、外科等の受診が必要な場合もあります。迷うときには電話で問い合わせましょう。

③急患以外は、必ずかかりつけ医の診察を受け、安易に急患センターを利用することは控えましょう。

後編 編集



全国地域安全運動日向地区推進大会がこのほど行われ、前文部政務次官・森田健作さんが「私の青春論」という演題で講演されました。森田さんは「学級崩壊の原因は家庭でのしつけにある」と訴えていました。皆さんの家庭では、どんなしつけを心掛けていますか。私も一人の子供の父親。子供の寝顔を見ながら「自分はいい父親なのか」と自問自答しています。季節は秋。家族を温泉にでも連れていき、いい父親を見せたいですね。(矢野)

●日向市の人口と世帯

(H10.1.現在)

人 口	58,991 人	(+ 27)
男	27,924 人	(+ 11)
女	31,067 人	(+ 16)
世帯数	21,733 世帯	(+ 16)

転 入	154 人	転 出	149 人
出 生	50 人	死 亡	28 人